



神奈川東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2013-2014年度 R I 会長 ロン D. バートン

●クラブテーマ「心を見つめよう」●



第2590地区 ガバナー
市川 緋佐磨

- 会 長 伊 東 英 紀
- 会長エレクト 山 田 正 憲
- 副 会 長 江 森 国 一
- 副 会 長 横 山 範 夫
- 幹 事 山 本 芳 弘
- 副 幹 事 植 田 清 司
- 会 計 朝 日 達 夫
- 副 会 計 須 永 久 一
- S A A 矢 野 修 二
- 副 S A A 小 山 市 康
- 副 S A A 石 川 正 三
- クラブ会報 佐 藤 勝 彦



事務局 ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL : 045-314-3900 FAX : 045-314-3555

例会日 毎週金曜日 0 : 30 ~ 1 : 30 PM (第 5 金曜日 6 : 00 PM)

例会場 ホテルキャメロットジャパン **創立記念日** 昭和 51 年 5 月 29 日

URL <http://www.kanagawahigashi.com/>

E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

2013-2014年度 第33週報 No. 1827 2014年(平成26年) 3月7日 第1827回例会記録 3月14日発行

司 会 植田 清司 副幹事

特別行事 ◎米山奨学金贈呈 李 徳雨 様

点 鐘 伊東 英紀 会長

斉 唱 「君が代」 「奉仕の理想」

四つのテスト 岩澤 利雄 職業奉仕委員
(第1例会のみ)

ゲスト紹介

星野 勉 様 (ゲストスピーカー)
 古田義之輔 様 (スピーカー同行者)
 李 徳雨 様 (米山奨学生)
 Ms. Crystal Voo (ルーヤンR.Cからの受入学生)

ビジター紹介 川崎北R.C 大塚 正一 様
神奈川R.C 金野 克佐 様



神奈川東R.Cの皆様こんにちは。

2012年4月に米山奨学生になり、今月をもって2年間の奨学期間を終わらせて頂くことになりました。 《次頁へ続く》

本日〈3月14日〉のプログラム

- ◆ 斉 唱 「我等の生業」
- ◆ 献 立 幕の内弁当
- ◆ 卓 話 「オリジナルひき語りギター」
ギター奏者 大友 昭男 様
(紹介者 白鳥 厚夫 会員)

<< 本日のBGM 「フルート名曲集」 >>

皆様と一緒に過ごしたこの2年間は、私にとって日本の良い思い出を作ることに出来た時間でした。田邊さんとの熱海旅行、小池さんとの釣り、澁谷さんとの屋形船での花火、白鳥さんとのBBQパーティ、加藤さんと皆様と一緒にした韓国旅行、天野さんとの米山奨学生会、西山さんとのスカイツリー、伊東さんと山本さんとの年明けなどなど全部列挙出来ないほどの良い経験がいっぱいありました。そして何より毎月例会、テーブルミーティングでの皆さまの暖かい応援のお言葉は、家族と離れて生活する私の留学に頑張れる原動力にもなりました。

例会に奨学生として参加するのは最後であるかも知れませんが、後一年以上日本にもいるし、もし韓国に帰国しても日本に来るときに顔を出したいと思っておりますので、宜しくお願い致します。本当にお世話になりました。ありがとうございます。《李 徳雨》

◎Ms. Crystalへ支援金贈呈



誕生日祝 大橋 秀行 会員 (3月8日)

結婚記念日祝 山本 登 会員 (3月13日)



会長報告 伊東 英紀 会長

・IMの報告 出席者数 26名

幹事報告 山本 芳弘 幹事

・本日、例会終了後に国際奉仕・新世代奉仕によるクラブフォーラムを開催します。皆様、ご出席の程、よろしくお願ひします。

場所 ジュビリーⅢ

・次週、例会終了後に3月度定例理事会を開催致します。

委員会報告

雑誌委員会 副委員長 藤橋恒一郎

・・・ロータリーの友3月号のあらまし・・・

当月は、識字率向上月間として世界中の子供たちが文字の読み方、書き方が出来るようにしたい。そうすることで多くの正しい情報、適切な判断が一人ひとりに備わるようになり、世界の平和に貢献出来る、と力説しています。また、文章を正面から読むだけでなく、上から(逆さにして)も読めるように訓練すると色々な角度からも書類に目を通すことが可能になります。(目から鱗)

東日本大震災の復興も順調に進められています。また、フィリピン台風被害に対しても、海外支援の話も紹介されています。「はやぶさが飛んだ」この七年間の苦労話もわかりやすく書かれています。

ロータリーアットワークでは、当クラブが行った『チャリティー募金でスリランカに井戸を』の記事が写真入りで力強く紹介されています。

出席報告 長井 章 出席委員長

会員総数	54名	(34+20)名	
出席会員数	41名	(27+14)名	
出席率	79.17%		
ゲスト	4名	ビジター	2名
前回補正後	86.28%	前々回補正後	97.96%

スマイルボックス 小山 市康 副SAA

川崎北R.C 大塚正一様 メーカーに伺いました。

神奈川R.C 金野克佐様 お世話になります。

山本 登君 結婚祝い、ありがとうございます。

伊東英紀君 ①昨日のIMに出席の皆様、ご苦労様でした。②星野様、本日の卓話、よろしくお願ひします。

吉田隆男君 昨日の第4・第5グループのIMは、お蔭様で成功裏に終わることが出来ました。ご協力ありがとうございました。

富居利貞君 先日の米山梅吉さんのお墓掃除、矢野さん、友添さん、大変お世話になりました。

月山 勇君 先日は、生まれて初めての1泊2日の入院を経験しました。山本先生、お世話になりました。皆様にはご心配？をお掛けしたかどうか・・・。

河野明光君 西山先生、何かとお気遣い下さり、感謝です。ところで、「ころがり石」はどうでした？

加藤仁昭君 昨日のIM参加の皆様、寒い中、ご苦労様でした。

江森国一君 昨日のIMの二次会では、加藤さん、横山さん、お世話になりました。

伊澤政宏君 ①昨日のIMに出席出来ず、すみませんでした。②本日、早退させていただきます。

西山 潔君 ①河野さん、先日は大変お世話になりました。②昨日のIMに出席出来ず、申し訳ございませんでした。③星野校長、本日の卓話、よろしくお願い致します。

山本芳弘君 ①昨日のIMご出席の皆様、お疲れ様でした。②本日のフォーラム、よろしくお願い致します。

山田正憲君 IM参加の皆様、お疲れ様でした。吉田ガバナー補佐、お役目大変でしたね。加藤さん、横山さん、ご馳走様でした。

長井 章君 皆様、先週はご心配をお掛け致しました。一応、立ち直って本日は出席出来ました。

天野公史君 ①IM出席の皆様、お疲れ様でした。こじんまりしたIMでしたね。②山本先生、ありがとうございました。谷口先生とコンタクト取らせて頂きました。③神奈川R.Cの金野さん、先日はご馳走様でした。

赤堀和人君 大塚委員長、ようこそ！今日はよろしくお願ひします。

但野真実子さん 先日はありがとうございました。とても楽しい時間でした。

保坂一成君 河野さん、先日はありがとうございました。

矢野修二君 加藤さん、横山さん、昨日はご馳走様でした。ご一緒しました皆様、楽しい一日をありがとうございました。これからは遊行期ですね。

小山市康君 IM出席の皆様、お疲れ様でした。



横浜市立盲特別支援学校 校長 星野 勉 様



第29回全国盲学校野球大会 大会事務局長 古田義之輔 様

2020年、東京オリンピック、パラリンピック開催が正式に決定されました。これを受けまして、現在障害者スポーツも各競技で強化・発展をさせようとする動きが出てきています。

視覚障害者スポーツには、今回ご紹介するグラウンドソフトボール、ゴールボール、サウンドテーブルテニス（STT）、フロアバレーボールなどがあります。

「グラウンドソフトボール」とは、視覚障害者が行う競技として誕生し、「盲人野球」という名称で全国に普及しました。その後、グラウンド（GRAND）＝人々に強い印象を与える“感銘的な（すばらしい）ソフトボール”として今の名称になっています。全国各地で社会人チームや学校のチームがあり、各地で盛んに行われています。この競技は1チーム10人で行います。全盲選手と弱視選手がチームを組み、攻守に別れて競技を行います。10人のうち4人以上は全盲選手です。全盲選手は、アイシェードと呼ばれるものを装着（目隠し）して完全に見えない状態で、転がる音を頼りにプレーし、弱視選手は、各自の見え方に応じながらプレーします。特徴的なのは守備の野手とランナーがぶつからないように、全ての塁に走塁用・守備用のベースが置いてあります。ピッチャーは全盲選手で、キャッチャーの掛け声や手を叩く音を頼りに、転がすように投球します。守備の時に全盲選手が打球を捕球すると、野球のフライをキャッチしたことと同じ扱いになり、バッターはアウトになります。

3月7日	21件	48,000円
本年度累計		1,498,738円

卓 話

「第29回全国盲学校野球（グラウンドソフトボール）大会 神奈川大会について」

横浜市立盲特別支援学校 校長 星野 勉 様
第29回全国盲学校野球大会 大会事務局長 古田義之輔 様
(紹介者 西山 潔 会員)

今回神奈川県で行われる全国盲学校野球大会は、「全国盲学校の体育を振興し、生徒の体力の向上を図るとともにスポーツを通じて積極的な態度と協調の精神を養い、あわせて学校相互の交流を深める」ことを目的として29回目を迎えます。平成26年8月20日(水)～22日(金)に神奈川県平塚市にて開催されます。今回は神奈川県にある3校の盲学校、横浜市立盲特別支援学校(事務局)、横浜訓盲学院、県立平塚盲学校の3校で主管し、大会を運営します。「盲学校の甲子園」といわれる野球大会で、参加する選手はもとより、見る者にも勇気と感動を与えてくれています。全国の地区予選から勝ち上がった8チームと開催県1チームの全9チームで行い、日本一を決めます。選手、審判、役員で400名ほどが集う大きな大会であります。現在、8月の大会へ向けて、私たちも準備を進めております。ぜひともこの全国盲学校野球大会を見ていただければ幸いです。

現在、大会ホームページを作成しております。

(現在仮ページ) www.grand-softball.com

そちらも合わせてご覧頂ければ幸いです。

今後とも、私たちは障害者スポーツの発展・強化に努めていく次第であります。ご理解、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

◎次週《3月21日》祝日休会

次々週《3月28日》の予定

夜間例会、及び台北滬尾R.C来日歓迎会

第4・第5グループ INTERCITY MEETING

日時：平成26年3月6日(木) 場所：はまぎんホール ヴィアマーレに於いて



本会議にて挨拶をする吉田隆男第4 Gガバナー補佐



懇親会の乾杯発声 伊東英紀会長



2012-13年度 RI会長 田中作次様と記念撮影(懇親会にて)